

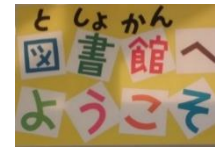
# 3 7のみんな

さんな

2020（令和2）年6月25日

福山市立山南小学校

校長 四良丸 優子

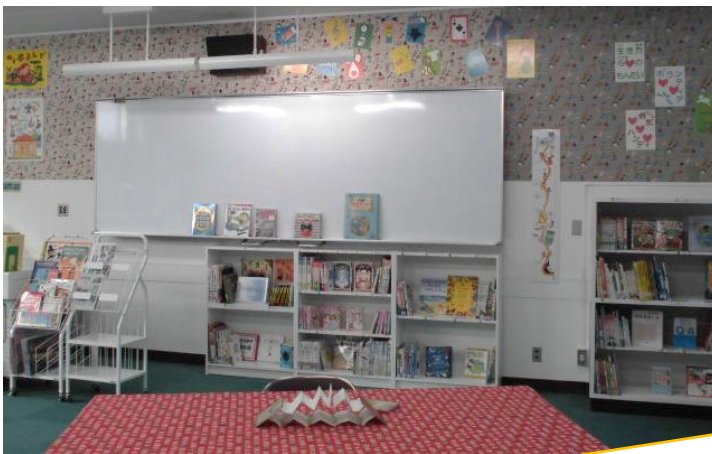


## 山南小学校 図書館オープン！

山南小学校図書館が6月1日の学校再開の日からオープンしています。

児童文学評論家である赤木かん子先生の監修・ご指導のもと、福山市教育委員会事務局の皆様、図書館補助員の皆様、技術員の皆様のご協力とご支援により、山南の図書室をリニューアルしました。

現在、バーコードシステムの準備のため貸し出しはできないので、図書館で読むようにしています。子どもたちは以前よりも種類が増えた本を楽しみにして訪れ、興味のある本を手にして読んでいる姿が見られます。



密を避けるためにテーブルに椅子は3つにしています。

## 3 7 チャレンジ

3と7の付く日には、子どもたちがチャレンジできるコーナーを設けました。本校は国語を研究教科としていることもあって、シーズン1は「声に出して読んで覚える」ことにしました。まずは、「十二支」から。

Aちゃん「練習して言ってみよう。」

Bちゃん「まだできんかも・・・」

Aちゃん「チャレンジしたらいいよ。一緒にやろう！」

Bちゃん「うん！やってみる」

こうして二人で挑戦して見事クリア！子どもたちの励まし合いにほっこりしました。

### 第 3 ステージに突入！

6月1日からの学校再開後、子どもたちが新しい生活様式と学校生活に慣れること、そして、家庭学習と学校での授業をつなぐことを目標に過ごしています。その様子は、「学校へ行ってみよう週間」でお越しの際にご覧いただきました。今まさに「臨機応変」をキーワードに、その場面ごとにどう行動するかを子どもたちと共に考え「命を守る」取組を継続することが大切です。詳しくは来週発行する学校だより「Happiness」をご覧ください。今後ご家庭での健康観察のご協力をお願いします。

さて、前回の「37のみんな」でお伝えしたように今年度から新学習指導要領を完全実施しています。子ども達一人ひとりの多様性に応じた教育を進める必要があります。そこで3年生以上を中心に、学級担任だけが授業するのではなく、子どもたちと複数の教師といろいろな学びを実現していきます。新年度がスタートして一週間しか実施できませんでしたが、リフレクションを読んでみると、子どもたちはとても喜んでいる様子でした。その後すぐに臨時休業になった影響もあり、見直しを行い、教科の担当を修正して今週から少しずつ開始しています。子どもたち自身も複数の大人と接する機会が増えることで、新しい自分に出会うことが増えます。また、教師自身も多くの子どもと出会い、関係を築きながら子ども達が自ら考え学ぶ授業の実現のため全教職員で山南小学校のチャレンジをしていきます。

### 山南小の子どもたちの様子～担任より～

1年は密にならないように気を付けて、休みに植えたあさがおがどのくらい大きくなったか観察を行いました。

3年は漢字の勉強をがんばっています！週に一度のテストでどうやったら点数があがるのか、自分で考えて家庭学習しています。

しょうらいのゆめや2年生でがんばりたいことを「ゆめの木」に書きました。

昨年も実施した「夢の木」カードは今年度もこれから描いていきます。

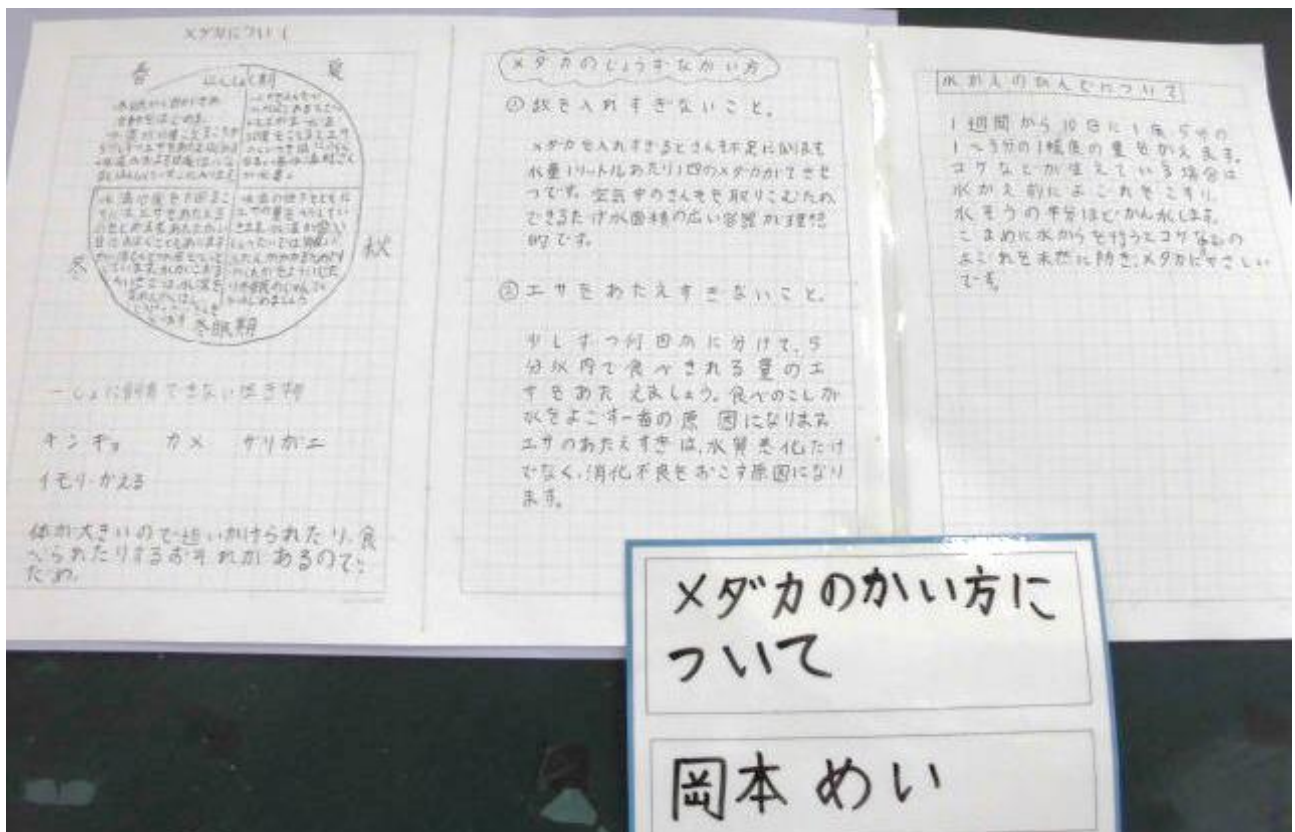
夢を実現するためにチャレンジします。



4年は、テストのスケジュールを示して計画表を作り、子どもたちが計画的に学習できるようにしています。問題作りや友達が作った問題を解くことを楽しんでいます。

5年は、自学ノートや予習の学習に取り組んでいます。学習プランを自分で立てて学習に取り組んでいます。

6年は、休み中に自学した漢字をどこまで覚えたかを試す「漢字チャレンジ」の結果が出ました。その結果と自分がやってきたことをつなげて「リフレクション（振り返り）」を行っています。



5年教室にいるメダカに興味をもって、メダカが快適に過ごすために必要なことを調べて丁寧にまとめています。